



雨にも負けず！甘いたまねぎ収穫祭と驚きの試食体験

## 見玉たまねぎ収穫祭 2025 in 小平

5月17日、東小平農村センター近くの畑でたまねぎ収穫祭が開催されました。あいにくの天気ではありましたが、参加者の皆さんは立派に育ったたまねぎの収穫を楽しんでいました。収穫の後はクイズイベントや試食も行われ、水にさらしていないのに辛味が少なく甘味の強いたまねぎに、試食した皆さんは驚いていました。



あまりん収穫体験を楽しむ一日

## あまりん収穫体験 2025 in 本庄

5月24日、五十嵐<sup>いばら</sup>苺園であまりんの収穫体験が開催されました。あまりん人気の高まりとともに参加希望者も増加しているこのイベント。参加者の皆さんは、いちごの取り方について「いちごは抜くのではなく折ることがコツ」と教わり、いちごを大切に摘み取りながら収穫を楽しみました。



「テラスバ本庄」にわざわざ行きたくなる店がオープン！

## necessary

5月20日、JR高崎線本庄駅直結のテラスバ本庄の飲食店舗が「necessary」としてリニューアルオープンしました。

アジアン×町中華を現代風にアレンジした料理や、その料理に合うワインやクラフトサワーも楽しめるお店となっています。ぜひ、足を運んでみてください。



「もしも」の時が来る前に…

## 見玉地域防災訓練

6月1日、大規模災害を想定した「見玉地域防災訓練」が行われました。

セルディへの避難訓練に参加した方は、もしもの時に備え、避難所での受付方法や、実際に避難した際に使うパーティションの組み立て方、ダンボールベッドの使い方等を熱心に学んでいました。

## 人の動き (2025.6.1現在) (人口増減の内訳)

	総人口	前月比
総人口	76,439	- 47
男	38,198	- 23
女	38,241	- 24
世帯数	36,683	+ 5

自然増減		社会増減	
出生	31	転入	244
死亡	92	転出	226
増減	- 61	増減	+ 18
その他の増減		- 4	

### 01 今の特集

- 4. 本庄市職員採用試験
- 6. 令和7年参議院議員通常選挙
- 8. 国民健康保険ガイド
- 9. 後期高齢者医療制度で医療を受けている皆さんへ
- 16. 市長への手紙
- 34. 七高祭 #1 キックオフ!

### 02 今月の表紙



7月号の表紙は業務に取り組む入庁3年目の若手職員たちです。4ページからの本庄市職員採用試験特集では、若手職員へのインタビューも交えながら募集記事を掲載しています。ぜひご覧ください!

## Touch 《タッチ》



一人から人へ紡ぐ、あなたの物語



このまちで暮らす、皆さんの物語をリレー方式で紹介していきます。

紹介してくれたのは…



高井 直樹さん (会社経営者)

## Story.13 障害のある子どもたちの"第3の居場所"を作る



堀越 徹也さん / 会社経営者

- ▼ アイナス株式会社代表取締役。「放課後等デイサービスほっとランド」を運営。
- ▼ 本庄生まれ本庄育ちの生粋の本庄人。

祖父の介護を行った経験から福祉の世界に入りました。最初は高齢者向けのデイサービスを運営していましたが、転機となったのは「障害のある子どもたちの放課後の居場所がない」と切実な声を聞いたこと。

当時、県北ではまだ放課後等デイサービスが制度として浸透しておらず、自分がやるしかないと思い立ち、2014年に「放課後等デイサービスほっとランド」を立ち上げました。

私たちの施設では、「学校」と「家庭」の“間”を支えることを大切にしています。子どもたちは、一人ひとり違うペースで成長するので、日々の小さな変化や行動のサインを見逃さずに声をかける。そんな積み重ねが、子どもたちの自信や笑顔につながると信じています。

### POINT 放課後等デイサービスとは



障害のある子どもが学校の後に各家庭に帰るまでの間、安心して過ごし、成長をサポートしてもらえる場所です。

今後の目標は、子どもたちが卒業した後の“その先”を支えること。福祉の枠組みに囚われずに、本人が自分の力で社会と関われる手助けをしながら、この地域で、障害があったとしても安心して生きていける未来をつくっていきたくと思っています。